

9年間を見通した家庭学習の取り組みについて

2024 中茶安別小中学校

学年	時間	重点目標	その他のねらい		該当学年の家庭学習について	推奨		
小学校 1年生	20分 以上	「家で学習する」 習慣を身に付ける	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の定着 ・ノートの使い方 ・丁寧な書字 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">(与えられたもの) 宿題</p>	低学年では、家庭学習の習慣を身に付けることを目指します。1年生の最初は、与えられた課題である宿題が中心になりますが、少しずつ、自分でノートなどに学習することも取り入れていきます。宿題以外の学習に慣れていくことで、中学年以降の家庭学習がスムーズになります。			
2年生	30分 以上							
3年生	40分 以上	「自分で学習を 決めて取り組む」習慣を身に付ける	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣化 ・学習内容の定着 ・学習方法を身に付ける 		<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">徐々に比率を変えていくイメージ</p>	中学年では、自分で学習内容を決めて学習する力を身に付けることを目指します。与えられた宿題がある場合はそれに加え、自分で、必要な学習に取り組めます。さらに、4年生では、どうしたら自分に身に付くのかを考え、工夫して学習することを目指します。		
4年生	50分 以上							
5年生	60分 以上	「自分で計画的 に学習する」習慣を身に付ける	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣化 ・学習内容の定着 ・学習内容の設定 ・学習方法を工夫する 			<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">自分で設定した学習</p>	高学年では、計画を立てて学習する習慣を身に付けることを目指します。自分に必要な学習内容を設定するとともに、自分に合った学習方法で学習をします。また、習い事など自分の家庭生活を踏まえ、1週間や2週間といった一定の時間の中で計画を立案できるようにします。さらに、6年生では、自分に合う計画立案や、学習方法を工夫しながら取り組んでいきます。	家庭学習計画表 (1週間程度)
6年生	70分 以上							
中学校 1年生	80分 以上	「見通しをもって、自分の課題 に合わせた学習に取り組む」習慣を身に付ける	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣化 ・学習内容の定着 ・学習内容の設定 ・学習方法を工夫する ・計画の立案 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">自分で設定した学習</p>			中学1・2年生では、小学生までの家庭学習を基盤とし、1ヵ月単位での見通しをもって、自分の課題に合わせた学習に取り組む習慣を身に付けることを目指します。自分の課題を見いだして、家庭学習の内容設定をするだけでなく、1ヵ月の学校生活や自分のライフスタイルを踏まえて見通して学習します。また、学習内容が定着しているかどうか、自分の計画が妥当だったかなどの自己分析を加えることで、より実のある家庭学習となることをめざします。	テスト前などの家庭学習計画表
2年生	90分 以上							
3年生	100分 以上	「自己実現に向けて、自分の課題 に合った学習に工夫して取り組む」習慣を身に付ける	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣化 ・学習内容の定着 ・学習内容の設定 ・学習方法を工夫する ・計画の立案 ・見通しをもった学習への取り組み 				中学校3年生は、これまでの家庭学習の集大成です。自分の進路等を見据え、自分に必要な学習や自分の課題に合った学習内容を設定し、見通しをもって工夫して取り組むことを目指します。自分に必要な学習を自分で考えたり、見通しをもったりと、自分で考えることを重視しています。中学卒業後を見据え、目の前の課題に自分で考えて解決したり、行動したりできるようになる力を身に付けるためにも、自分で考え、工夫し、分析しながら自分を高めていく学習を目指します。	受験までの家庭学習計画など

学習習慣の定着、学習内容の定着、自分で考える力の向上 (中茶安別小中学校 教育目標 「2 深く考え、工夫する子ども」)